

①入域観光客数概況

1. 入域観光客数概況 (24年4~12月実績、25年1月~3月見通し)

			上期計	10月(実績)	11月(実績)	12月(実績)	10-12月	1月(予測)	2月(予測)	3月(予測)	1-3月計	24年度計
2024年度	国内	空路	3,808,700	688,600	632,400	610,500	1,931,500	544,000	562,000	687,000	1,793,000	7,533,200
		海路	19,500	5,900	4,400	1,800	12,100	3,600	2,900	2,300	8,800	40,400
		合計	3,828,200	694,500	636,800	612,300	1,943,600	547,600	564,900	689,300	1,801,800	7,573,600
	海外	空路	733,700	123,800	117,900	130,900	372,600	137,000	126,000	135,000	398,000	1,504,300
		海路	398,900	68,600	56,100	66,300	191,000	50,000	82,000	62,000	194,000	783,900
		合計	1,132,600	192,400	174,000	197,200	563,600	187,000	208,000	197,000	592,000	2,288,200
国内・海外合計		4,960,800	886,900	810,800	809,500	2,507,200	734,600	772,900	886,300	2,393,800	9,861,800	
前年度比	国内	空路	105.0%	103.1%	106.2%	107.8%	105.6%	107.8%	98.1%	101.3%	102.1%	104.5%
		海路	52.8%	111.3%	258.8%	36.0%	100.8%	90.0%	181.3%	79.3%	103.5%	70.4%
		合計	104.5%	103.2%	106.6%	107.1%	105.5%	107.6%	98.3%	101.2%	102.1%	104.2%
	海外	空路	173.4%	156.9%	152.1%	147.1%	151.8%	147.5%	133.5%	139.6%	140.1%	157.9%
		海路	364.6%	187.9%	412.5%	1069.4%	339.3%	181.8%	162.7%	92.0%	133.5%	252.1%
		合計	212.7%	166.7%	191.0%	207.1%	186.8%	155.3%	143.6%	120.0%	137.9%	181.1%
国内・海外合計		118.2%	112.5%	117.8%	121.4%	117.0%	116.8%	107.5%	104.9%	109.1%	115.6%	
19年度比	国内	空路	103.0%	111.9%	106.1%	107.9%	108.7%	102.2%	106.6%	175.1%	123.5%	108.8%
		海路	65.0%	105.4%	110.0%	26.9%	74.2%	163.6%	100.0%	143.8%	131.3%	76.2%
		合計	102.7%	111.9%	106.1%	106.9%	108.4%	102.5%	106.6%	175.0%	123.6%	108.5%
	海外	空路	79.3%	100.6%	120.4%	124.7%	114.3%	112.4%	243.7%	5625.0%	226.1%	105.4%
		海路	57.3%	63.9%	55.4%	85.7%	66.8%	69.8%	881.7%	0.0%	239.8%	73.7%
		合計	69.8%	83.5%	87.4%	108.1%	92.1%	96.6%	341.0%	8208.3%	230.4%	91.9%
国内・海外合計		92.7%	104.2%	101.5%	107.2%	104.2%	100.9%	130.8%	223.6%	139.6%	104.1%	

■概況

国内：

- ・前年に比べ、年末年始は日並びが良く需要が好調に推移した。
- ・空路は前年と比べ、需要が堅調に推移している。県内各地でのスポーツイベントや春季キャンプ等もあり、今後も好調に推移すると予想される。
- ・東京・大阪などの幹線（石垣宮古の県外直行便を含む）を中心に需要が堅調に推移している。

海外：

- ・空路は台北、韓国仁川、香港路線の需要が引き続き堅調に推移しており、1月以降も新規就航が予定されている。また、1月25日からは春節の連休もあり、多くの観光客が訪れることが予想される。
- ・海路は、引き続き海外クルーズが好調に推移しているものの、天候等の影響によるキャンセルの可能性はある。

■2024年暦年 入域観光客数実績

		2024年	23年比	19年比
国内	空路	7,495,900	104.2%	104.5%
	海路	40,100	74.1%	65.2%
	合計	7,536,000	104.0%	104.2%
海外	空路	1,390,300	172.1%	82.6%
	海路	735,200	411.2%	58.9%
	合計	2,125,500	215.4%	72.5%
国内・海外 合計		9,661,500	117.3%	95.1%

前年比は117.3%と大幅増である一方で、過去最高年の2019年比95.1%である。

過年度実績については、沖縄県の[入域観光客概況](#)をご確認ください。

①入域観光客数概況

1. 入域観光客数概況（24年4～12月実績、25年1月～3月見通し）

1月

国内

(空路) 54.4万人（24年1月対比107.8%）と見込む。

(海路) 入域客数は3,600人（24年1月対比 90.0%）となる見通し。
国内クルーズは6回寄港予定。（横浜・那覇）うち1回は石垣港のみ寄港。

海外

(空路) 13.7万人（24年1月対比147.5%）となる見通し。
タイ（ドンムアン）＝那覇路線 ※高雄経由
◆タイ・ライオンエア：1月21日（火）新規就航（火・木・土・日）

(海路) 5万人（24年1月対比181.8%）となる見通し。
香港や中国（上海・深圳）、韓国（仁川・釜山）などから15回寄港予定。
うち1回は石垣港のみ寄港。

2月

国内

(空路) 56.2万人（24年2月対比98.1%）と見込む。前年度はうるう年で1日多かったため、入域観光客数も減少しているが、利用率に関しては前年度より好調に推移している。

(海路) 2,900人（24年2月対比181.3%）となる見通し。
国内クルーズは1回寄港予定。（横浜）

海外

(空路) 12.6万人（24年2月対比 133.5%）となる見通し。

(海路) 8.2万人（24年2月対比162.7%）となる見通し。
台湾（基隆）、中国（上海・厦門）、香港などから14回寄港予定。
うち4回は石垣港のみ寄港。

3月

国内

(空路) 68.7万人（24年3月対比 101.3%）と見込む。

(海路) 2,300人（24年3月対比 79.3%）の見通し。
国内クルーズは8回寄港予定。（東京・横浜・神戸・那覇）うち1回は石垣港のみ寄港。

海外

(空路) 13.5万人（24年3月対比 139.6%）となる見通し。

(海路) 6.2万人（24年3月対比92.0%）となる見通し。
中国（南沙・厦門・深圳）や台湾（基隆）、香港、韓国（仁川）などから、23回寄港予定。
うち10回は石垣港のみ寄港。

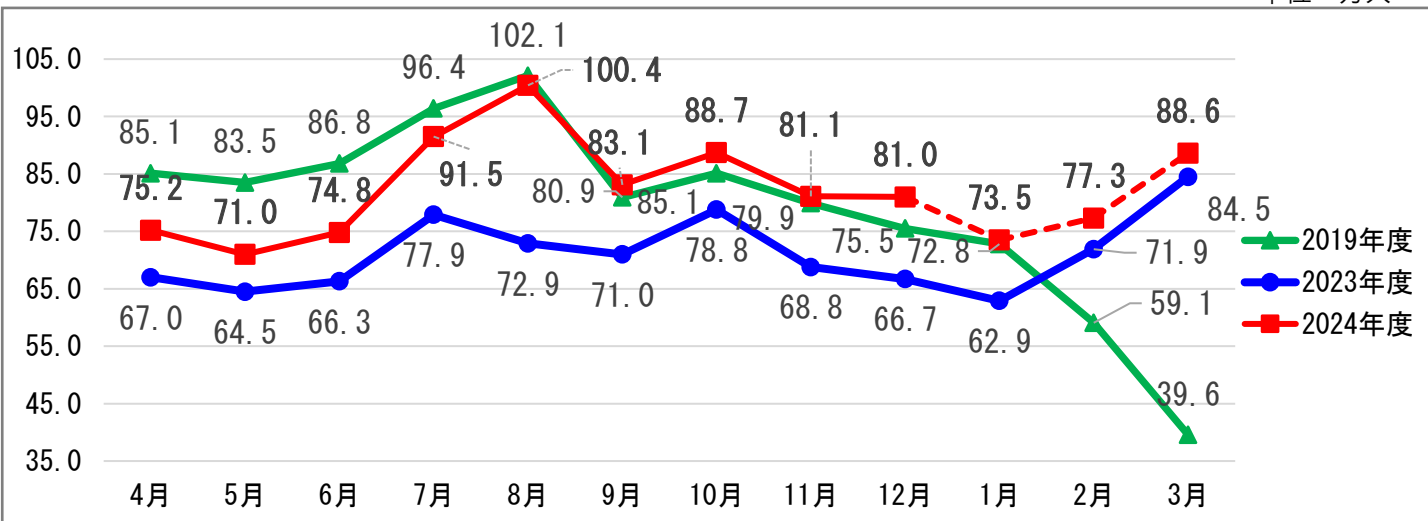
（空路）国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの
海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定
（海路）国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの
海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの
※国内クルーズ⇒発地が国内 海外クルーズ⇒発地が海外

①入域観光客数概況

1. 入域観光客数概況（24年4～12月実績、25年1月～3月見通し）

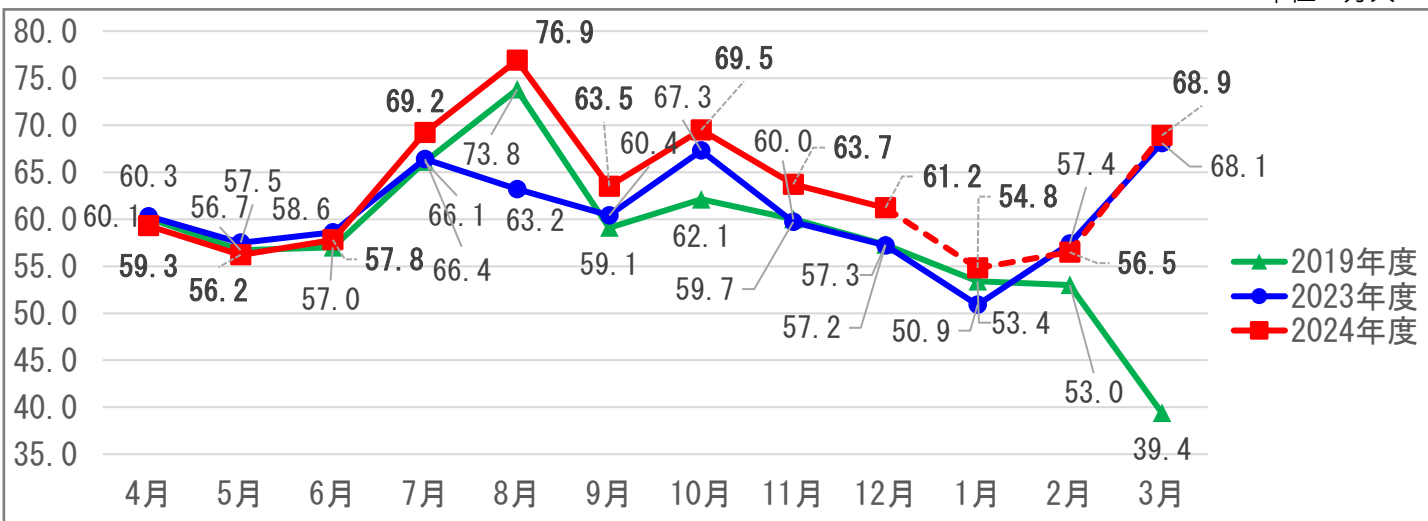
入域観光客（国内・海外合計）

単位：万人



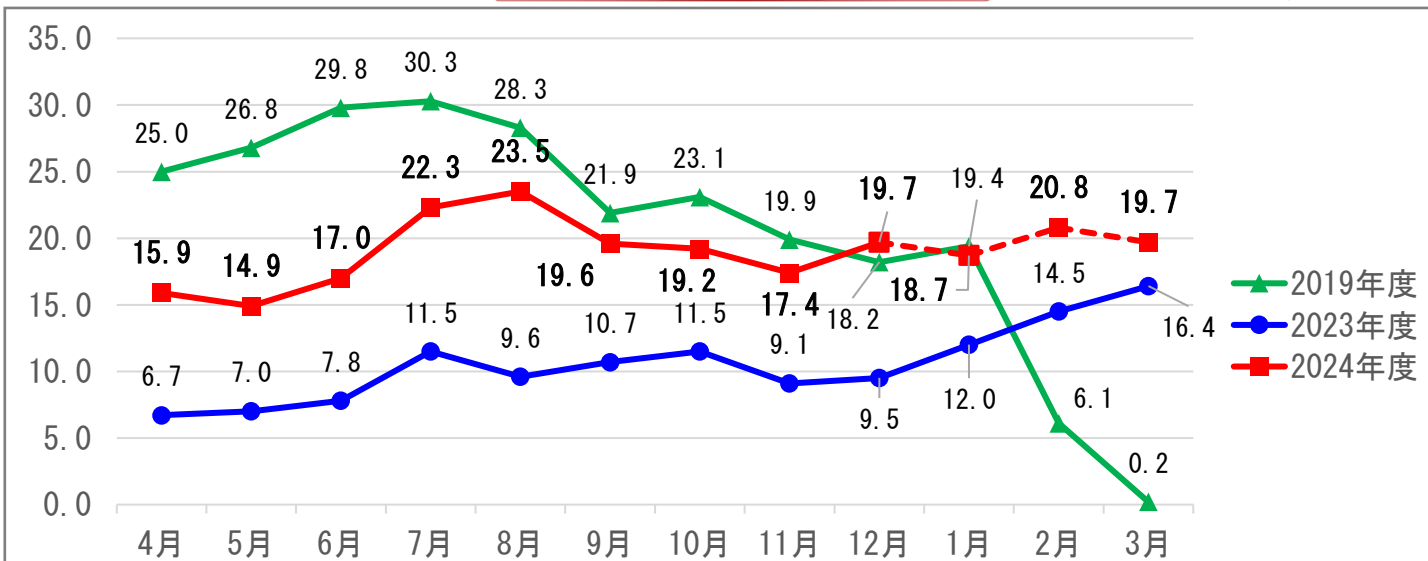
入域観光客（国内）

単位：万人



入域観光客（海外）

単位：万人



②県内ホテル客室・レンタカー単価概況

2. 県内ホテル客室単価概況（24年4～12月実績および25年1月～3月見通し）

（1客室あたり単価）

ホテル区分	実績		見通し					
	4～12月	前年度比	1月	前年度比	2月	前年度比	3月	前年度比
本島リゾート	¥37,198	102.9%	¥30,394	104.6%	¥25,062	103.0%	¥28,599	100.5%
離島リゾート	¥31,214	93.9%	¥26,372	105.9%	¥19,940	94.6%	¥24,200	91.5%
シティホテル	¥14,528	96.4%	¥13,888	102.2%	¥16,158	110.1%	¥14,950	104.1%

（OCVB独自調査）

※上記ホテル客室単価実績および見通しについては、OCVBがヒアリングした約330のホテルの平均値

（概況）

2024年4月～12月の実績について、2023年11月末までの実施していた全国旅行支援の影響などにより、離島リゾート、シティホテルは前年度単価より下回った。なお、本島リゾートは前年度単価を上回った。

1月は日並びの良かった年末年始の旺盛な需要に支えられ、全ホテル区分で前年度単価を上回る見込み。本島リゾート、シティホテルは1月～3月のすべての月で前年度を上回る単価を保っているが、離島リゾートは2月～3月において前年度の単価を下回る見込み。単価の上昇については、物価高による影響も大きい。離島を含めホテルの新設が相次いだことから客室供給が増え、各ホテルの稼働率は上がっておらず課題が見られる。

（県内ホテルや旅行会社、OTAへのヒアリングによるOCVB独自調査）

3. 県内レンタカー単価概況（24年4～12月実績および25年1月～3月見通し）

実績			見通し								
4～12月	前年度比	19年度比	1月	前年度比	19年度比	2月	前年度比	19年度比	3月	前年度比	19年度比
¥22,339	84.3%	214.9%	¥19,287	95.6%	157.6%	¥17,894	103.4%	200.3%	¥19,027	93.7%	214.0%

※上記、レンタカー単価実績および見通しのOTAからのヒアリングによるOCVB独自調査（平均値）単価については、1日当たりではなく予約1件当たりの単価。

（概況）

2024年度4月～12月の県内レンタカー単価実績については、新規事業者、台数ともに増加し競争が激化したことで単価が下がり、昨年度比で84.3%となった。1月、3月は稼働率を上げるために、価格を下げる傾向にあり単価は前年度より下がる見通し。2月については、プロ野球やサッカーのキャンプのシーズンで需要が高くなるため、前年度並みに維持できる見込み。

（OTAおよび沖縄県レンタカー協会へのヒアリングによるOCVB独自調査）

2025年 春節期間中は約55,000人が来沖

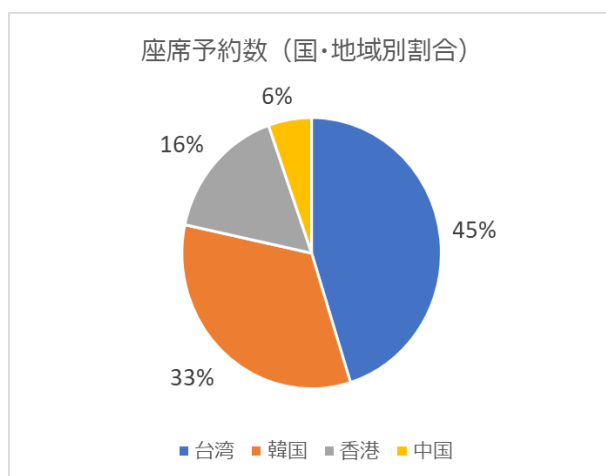
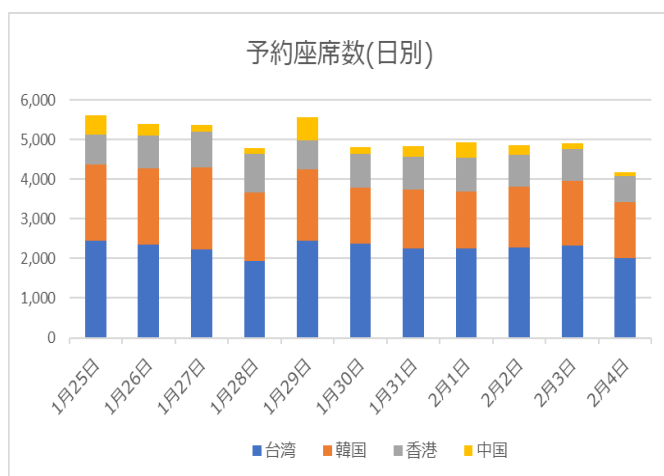
○中国・台湾は最長9連休

台湾・香港・中国などの中華圏や韓国などアジアの国々を中心に、旧暦の正月である春節は祝日として設定されており、多くの国が春節の前後数日間を連休として設定しているため、多くの人々が国内外での旅行を楽しんでいます。2025年の春節は、台湾が最長9連休、中国は8連休となっており日並びのよい日程であることから多くの人出が見込まれています。

国名	連休期間	備考
台湾	1月25日（土）～2月2日（日）	9連休
香港	1月29日（水）～2月2日（日）	5連休
韓国	1月28日（火）～1月30日（木）	3連休
中国	1月28日（火）～2月4日（火）	8連休

○期間中の座席予約数は約55,000席

沖縄観光コンベンションビューロー（以下、OCVB）が独自に実施した海外航空会社20社へのアンケート調査によると、**春節期間中の沖縄路線の座席予約数は約55,000席**となっていることがわかりました。昨年の31,000席と比較して、約1.6倍となっています。今年の春節は、日並びがよく土日を含めると長期休暇が取りやすいことに加え、昨年秋ごろから今年にかけて、沖縄路線の新規就航や増便などにより提供座席数が増えていることなどの影響もあり、昨年を上回る来沖者数になると想定されます。※2024年春節期間:2月8日～2月17日（10日間）



○一日当たりの予約席数は平均5,000席

昨年の春節期間の一日当たりの平均予約数と比較すると、昨年是一年平均約3,100席の予約だったのに対し今年では約5,000席と、昨年の約1.6倍となっています。

日別にみると、連休初日となる1月25日(土)と、旧暦1月1日にあたる1月29日(水)は予約座席数5,500席を越える予約数となっていて中には満席が数日続いている路線もありました。

○国・地域別の割合では韓国と台湾が全体の約8割と突出

春節期間中の予約数を国・地域別の割合で見ると多くの路線が就航している台湾・韓国が全体の約8割を占めており、香港、中国と続く予約数となっています。

【参考】

調査対象期間：1月25日～2月4日（11日間）

調査対象路線：中国、台湾、韓国、香港

回答航空会社数：20社

※国際線が就航している那覇空港・下地島空港到着便が回答対象

路線別	座席予約数
台湾	24,959
韓国	18,355
香港	8,977
中国	2,984
総計	55,275

2025年 春節期間中は約55,000人が来沖

○今後のプロモーション方針

沖縄へ直行便が多く就航している台湾、韓国、香港は成熟市場となることから、今後はモノ消費が中心のゴールデンルートとの差別化を図るため、地方の魅力が伝わるコト消費による量から質への転換を目指します。一方では、海外航空路線が急激に回復している状況に対し、空港における受入体制の課題も見え始めていることから、改善に向けた関係各所との連携強化のうえ、高付加価値化や離島への誘客促進を強化していきます。

回復が低調な中国市場においては、コロナ以降変化した個人旅行動向に対応するべく、旅行地としての沖縄の認知度向上を図るため、旅マエでのSNS媒体での発信を強化してまいります。

○本年度内の今後のプロモーション予定

国名	プロモーション内容	目的	実施時期
韓国	韓国旅行社招聘（宮古島・石垣島）	離島周遊促進 （滞在日数延伸）	2025年3月
香港	香港KOL招聘(本島・石垣島)	離島周遊促進 （滞在日数延伸）	2025年3月
中国	ダイビング関係展示会出展（上海DRT）	ダイビングコンテンツ訴求 （消費額増）	2025年3月

○その他

新たな動き！～旧正月休暇、ベトナムのダナンからチャーター便が運航～

旧正月を挟むベトナムの長期休暇「テト休暇」に合わせて、ダナンからチャーター便が運航します。これまでベトナムではテト休暇は帰省するのが一般的でしたが、最近では若者を中心に海外旅行という文化が定着しつつあります。

運行日：1月30日(木) VJ2810便 ダナン発0225 那覇着0800

機材：A320

座席数：171席（9席はクルー分のため実質162席）

【お問い合わせ先】

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー
海外・MICE部 海外プロモーション課 担当：黒島、奥平
TEL:098-859-6127 FAX：098-859-6221
Mail: ocvb_china@ocvb.or.jp

2025年 春節期間中は約55,000人が来沖

(参考)

国際線就航状況
2025年1月末現在

【台湾路線】 沖縄県内週当たり便数 212 便

発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
台北→那覇	タイガーエア台湾	IT230	06:35	08:55	デイリー運航
台北→那覇	エバー航空	BR112	06:55	09:15	デイリー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI120	08:15	10:45	デイリー運航
台北→那覇	ピーチエアピエーション	MM924	09:40	12:20	デイリー運航
台北→那覇	スターラックス航空	JX870	12:00	14:25	デイリー運航
台北→那覇	ピーチエアピエーション	MM926	15:25	17:55	デイリー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI122	16:30	19:00	デイリー運航
台北→那覇	エバー航空	BR186	16:50	19:10	デイリー運航
台北→那覇	ピーチエアピエーション	MM928	18:20	20:50	デイリー運航
台中→那覇	スターラックス航空	JX 302	13:15	15:45	月・火・木・土
高雄→那覇	タイガーエア台湾	IT288	09:45	12:30	デイリー運航
高雄→那覇	チャイナエアライン	CI132	15:50	18:30	月・水・金

【中国路線】

発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
北京→那覇	中国国際航空	CA831	12:30	17:00	水・土
上海→那覇	中国東方航空	MU2085	10:05	13:30	デイリー運航
上海→那覇	春秋航空	9C6977	10:35	14:00	月・水・金・日
上海→那覇	中国東方航空	MU 287	11:40	15:30	水・金・日
福州→那覇	廈門航空	MF8731	13:15	17:00	木・日

【韓国路線】

発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
仁川→那覇	大韓航空	KE755	08:05	10:35	デイリー運航
仁川→那覇	アジアナ航空	OZ172	09:35	11:55	デイリー運航
仁川→那覇	ジンエア	LJ341	10:10	12:30	デイリー運航
仁川→那覇	イースター航空	ZE631	11:35	14:00	デイリー運航
仁川→那覇	ティーウェイ航空	TW271	11:40	14:10	デイリー運航
仁川→那覇	チェジュ航空	7C1802	13:20	15:50	デイリー運航
釜山→那覇	イースター航空	ZE 963	07:30	09:40	デイリー運航
釜山→那覇	ジンエア	LJ371	08:05	10:05	デイリー運航

【香港路線】

発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
香港→那覇	香港エクスプレス	UO820	07:25	10:55	デイリー運航
香港→那覇	香港航空	HX682	07:25	11:00	デイリー運航
香港→那覇	香港航空	HX658	11:30	15:00	デイリー運航
香港→那覇	香港エクスプレス	UO82 6	15:50	19:20	デイリー運航

【バンコク路線】

発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
バンコク→那覇	タイ・ライオン・エア	SL390※1	02:50	10:55	火・木・土・日
バンコク→那覇	タイエアアジア	FD240	08:30	14:55	火・木・土・日
バンコク→那覇	タイエアアジア	FD230※2	07:45	15:55	デイリー運航
バンコク→那覇	バトジェットタイランド	VZ568※2	09:05	17:05	デイリー運航

※1：高雄経由 ※2：台北経由

【マレーシア路線】

発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
クアラルンプール→那覇	パティックエア・マレーシア	OD882※3	01:00	15:25	水・日

※3：台北経由

【シンガポール路線】

発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
シンガポール→那覇	ジェットスターアジア	3K791	02:00	08:10	火・木・金・日

【離島・下地島】

発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
仁川→下地島	ジンエア	LJ357	08:15	10:40	月水金土日

国際MICEエキスポ（IME2025）に出展

国内最大級の国際MICEエキスポ（IME2025）にオール沖縄で取り組みます！

沖縄県・沖縄観光コンベンションビューロー（以下、OCVB）は、「国際MICEエキスポ（IME2025）」に出展いたします。IMEは今回で34回目をむかえる国際/国内会議、学会・大会、企業ミーティング、インセンティブ旅行等MICEを誘致するための国内最大規模のビジネス商談会で、沖縄県からは4団体がブース出展し、オール沖縄体制でMICE振興に寄与する様子をぜひご取材ください。

<https://www.ime2025.jp/index.html>

【概要】

名称：**第34回国際MICEエキスポ（IME2025）**
 日時：令和7年2月13日（木）10：30～19：00
 場所：東京国際フォーラム ホールB5/B7
 主催：一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー
 日本政府観光局（JNTO）
 日程：10：30～11：35 開会式、IME特別講演
 11：40～17：50 MICE商談会（アポイントメント制）
 18：00～19：00 ネットワーキング交流会（フリー商談）

【IME2024実績】

出展数：78ブース
 OCVBでの商談数：20件

■沖縄県からのブース出展者

・OCVB
 ・沖縄コンベンションセンター
 ・万国津梁館
 ・**沖縄MICEネットワーク※（2ブース）※初出展 計8事業者出展**
 ご参考：<https://mice.okinawastory.jp/information/post-45071/>

※沖縄MICEネットワークとは

MICEビジネスによる沖縄経済発展のプラットフォームを目指す「**産学官連携組織**」です。約200事業者が参画し、幅広い業種の横展開で、ワンストップのアプローチが可能なMICEビジネスに取り組みます。今回は下記8事業者が2チーム体制で出展します。

ブース① 4事業者

・株式会社DMC沖縄（MICE企画・運営）
 ・沖縄プリンスホテルオーシャンビューぎのわん（ホテル）
 ・株式会社琉球新報開発（チームビルディング）
 ・アーユルウェルネス株式会社（コンテンツ）

ブース② 4事業者

・株式会社アカネクリエーション（MICE企画・運営）
 ・沖縄アリーナ株式会社（会場・施設）
 ・琉球村（ユニークベニュー）
 ・株式会社チョコ（イベントプロデュース）

沖縄MICEネットワークの出展セラー詳細はこちら：[おきなわMICEナビ](#)

■沖縄MICEネットワークへの入会申込方法

<https://www.okinawamicenetwork.jp/membership-info/>

MICEビジネスに関する協業、協働を推進する沖縄MICEネットワークでは、新規会員を募集しています。沖縄MICEネットワークへのご入会をぜひご周知いただけますと幸いです。

【お問い合わせ先】

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー
 海外・MICE事業部 MICE推進課
 担当：比嘉、加治工
 TEL：098-859-6130 Mail：mice@ocvb.or.jp

都市型MICE開催における好事例のご紹介

1st Asia & Pacific Bioinformatics Joint Conference**【会期】**

令和6年10月22日（火）～25日（金）

【会場】

那覇文化芸術劇場なはーと、ホテルコレクティブ

※コレクティブ

DAY1：シンポジウム、オープングレセプション、ポスターセッション実施のため利用

DAY2：懇親会会場として利用

【参加者数】 637名（うち海外243名）**【参加国数】** 29か国

アジア圏が約6割強を占めるが、欧米の他、オーストラリア、インド、メキシコ、トルコ等、広域からの参加があった。

【国際通りデジタルサイネージについて】

参加者の反応として「歓迎ムードの演出に感動した様子で、写真を撮ったり、撮った画像をSNSで発信した」と喜んでた。

【その他】

- ・エクスカーション：OIST見学、首里城・識名園ツアー
- ・一般市民向け公開講座：
コロナ契機に関心の高まった感染症への対策とAI技術に基づくデータサイエンスの最先端研究を紹介
- ・SDGs関連：
県内企業の協賛を得て託児室を設置（オキハム、コランダムシステムバイオロジー、トミー沖縄ノボサイエンス、沖縄明治乳業）



国際通りサイネージ・クリエイティブ、デモの様子

都市型MICE開催における好事例のご紹介

第59回糖尿病学の進歩

【会期】

令和7年1月24日（金）～25日（土）

【会場】

DAY1：那覇文化芸術劇場なはーと、ホテルコレクティブ、てんぶす那覇、
ホテルJALシティ那覇 ※桜坂劇場は休憩スペースとして11:00-18:00開放

DAY2：那覇文化芸術劇場なはーと、ホテルコレクティブ、てんぶす那覇、桜坂劇場

【参加者数】

約3,000名（延べ約6,000名）

【複数会場での実施について主催・参加者者反応】

国際通りが導線だったため、参加者は移動を楽しんでいた様子

また、発表者で会場間移動がタイトな方や体調がすぐれない先生（足が悪い方）や高齢の先生専用
でハイヤーをあらかじめ準備していたため、問題なく複数会場で開催・実施することができた

【当日参加者の様子】

気候が暖かいこともあって非常に和やかな感じでした。

DAY1に休憩スペースとして開放していた桜坂劇場で、映画を上映したことも好評でした。

※邦画「最高の人生の見つけ方」を上映。来場時にはホットドッグセット、もしくはポップコーンセットを配布

【国際通りデジタルサイネージについて】

大変評判でした。学会大会長宛に記念写真を送った参加者もいました。（事務局）



大会当日の様子



国際通りデジタルサイネージ



「観光就活応援フェア」参加者募集中

観光業へのイメージを向上し就職促進を図ります！

沖縄観光コンベンションビューロー（以下、OCVB）では、観光産業における人材確保を目的に、学生・企業が交流できるイベントを開催します。26年卒学生の就職活動が本格化する時期に合わせて交流イベントを開催することで、観光関連事業への就職促進を図ってまいります。

第1部で「就活に役立つ自身の魅せ方・伝え方」の講演を行なった後、第2部では、観光施設・宿泊業・旅行業・航空業界で働く先輩社員による対談を行い、参加者が持つ観光業へのイメージ向上を図ります。さらに、第3部では、企業の方と交流し自由に話ができる機会を設けることで、各社における実際の働き方やキャリアパス、選考フローに関する具体的な情報を得られる場とし、就職活動の促進と入社後のミスマッチ防止につなげてまいります。

現在参加者を募集しておりますので、マスコミの皆様におかれましては本イベント開催について、広くご周知いただけますと幸いです。開催が近づいて参りましたら別途取材依頼をお送りいたします。

【概要】

名 称：観光就活応援フェア

日 時：令和7年2月20日(木) 13:00～17:00

場 所：エリスリーナ西原ヒルズガーデン（西原町津花波431）

対 象 者：2026年以降卒業の大学生・専門学生、一般求職者

■登壇企業（第2部）

株式会社南都、ルネッサンスリゾートオキナワ、沖縄ツーリスト株式会社、日本トランスオーシャン航空株式会社（敬称略・順不同）

■参加企業（第3部）

沖縄ツーリスト株式会社、沖縄ワタベウエディング株式会社、コウノイケ・エアポートサービス株式会社、スイスポートジャパン株式会社、株式会社南都、株式会社星野リゾート・マネジメント、ルネッサンスリゾートオキナワ（敬称略・順不同）

令和6年度 観光人材育成・確保促進事業

気になる観光業の仕事を見てみよう！

観光/就活応援フェア

2025
2/20木
13:00～17:00

参加無料

会場
エリスリーナ西原
ヒルズガーデン

対象

2026年以降卒業の
大学生・専門学生、一般求職者

第1部 講演及びワークショップ

就活に役立つ
自身の魅せ方・伝え方

講師 株式会社ハビネスストーリー 穂山 由香氏

就活に自信をつけたい方必見！自己PRや面接で、自分の魅力を最大限に伝える方法を学べる講演です。強みを引き出し、印象に残る話し方を実践的に解説。就活成功へのヒントが満載の内容です。

第2部

観光業で活躍する社員による
パネルディスカッション

観光施設、旅行会社、航空会社、宿泊施設で活躍する4名の先輩方にお話いただけます。

第3部

学生と企業の
交流会

企業の方と気軽にお話ができます

締切：
2025年2月19日(水)17:00
参加申し込みページは[こちら](#)→



【お問い合わせ先】

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー
国内事業部 受入推進課 担当：瑞慶山・金城・具志堅
TEL：098-859-6129 Mail：ikusei@ocvb.or.jp